

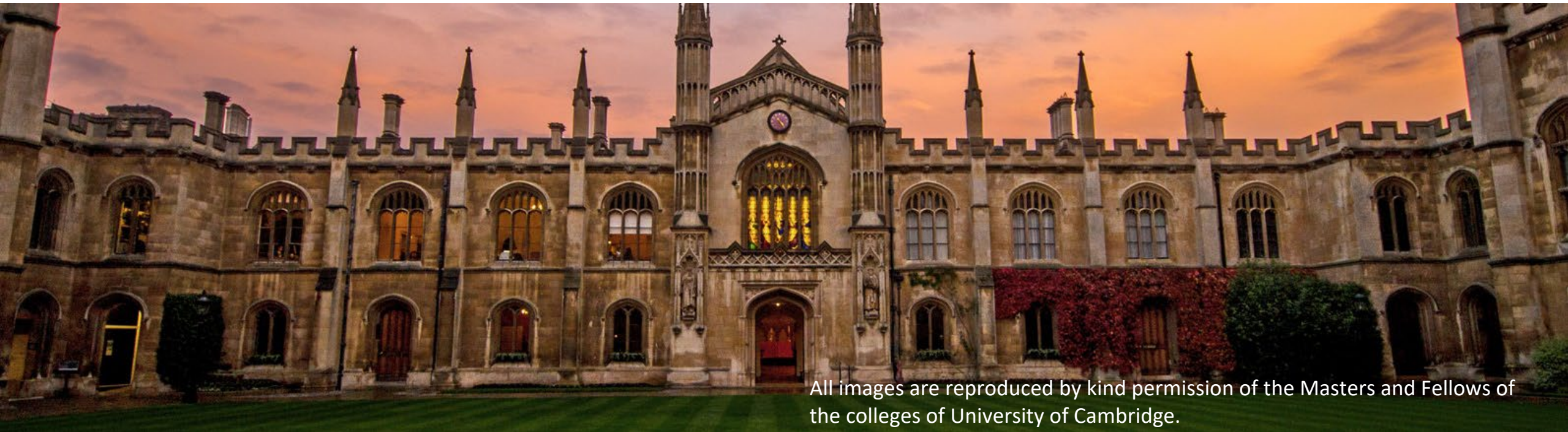
ケンブリッジ大学の貴重書・コレクション資料の 保存と修復について

松丸美都 Mito Matsumaru

ブック・アンド・マニュスクリプト・コンサバター Book and Manuscript Conservator

英国ケンブリッジ大学／ケンブリッジ・カレッジズ・コンサベーション・コンソーティアム

The Cambridge Colleges' Conservation Consortium (CCCC), University of Cambridge, UK



All images are reproduced by kind permission of the Masters and Fellows of the colleges of University of Cambridge.

目次

- 1. ケンブリッジ大学カレッジのコレクションについて
- 2. 修復をするうえで大切にしている「バランス」
- 3. 革装本の修復作業—具体例をあげながら

1. コレクションについて



- **CCCC (ケンブリッジ・カレッジズ・コンサベーション・コンソーシアム)**
- 80年代に設立。
- ケンブリッジ大学コーパスクリスティカレッジ施設内に修復スタジオ。
- 4人のコンサバターで15のカレッジの貴重図書コレクション・アーカイブコレクションを担当。

(cf. ケンブリッジ大学図書館)

- 貴重書 (old libraryコレクションなど) が中心。貸出の図書資料は扱わず。
- 革装本、写本、パーチメント資料、アーカイブ資料なども。



- ベンチワーク（修復） ...仕事の80～90%を占める
- 調査（アセスメント）
- プリベンティブ（害虫対策IPM、環境管理、保存箱など）
- 展示サポート、エキシビションレポート
- アウトリーチ活動、教育、研究など





参考：
BS 4971:2017 *Conservation and care of archive library collections*



Cambridge, Corpus Christi College, MS 41, pp. 370-371

仕事の流れ

- ライブラリアン／アーキビストからリクエスト
- 事前調査（現場／スタジオ）、作品受け取り
- ドキュメンテーション・写真撮影
- 上司、ライブラリアン／アーキビストとのディスカッション、処置方針の承認を得る
- 修復処置
- ドキュメンテーション・写真撮影
- 作品返却



「その修復の目的は？」

- 閲覧、研究
- 書架での保存
- 展示・外部貸出
- デジタル化
- 予防・保護 など



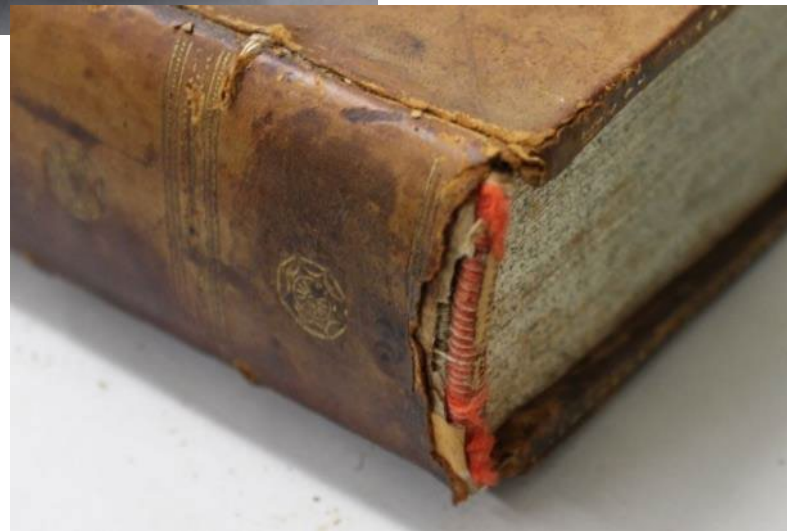
どのように「活用」されるのか + 「修復の原則」 現状維持

2. 修復をするうえで 大切にしている「バランス」

「活用」と「保存」

「機能性の回復」と「最低限度の介入」
(ミニマルインタベンション)

書物の宿命－使われるから、壊れる。



「機能性の回復」と「最低限度の介入」



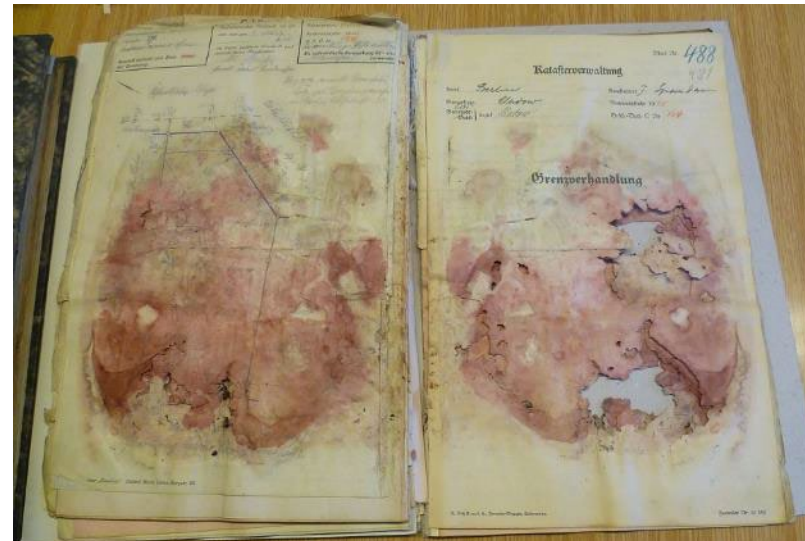
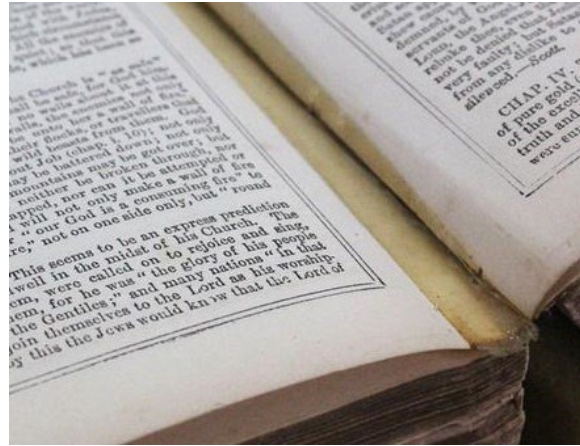
「ユーズバリュー」（使用価値）を持つ
オブジェクトに対して、「機能性の回復」と
「最低限度の介入」という二つの相反する
アプローチの共存方法を考え、
ケースバイケースの判断をすること。



3. 革装本の修復作業—具体例をあげながら

ダメージの10大原因 (10 agents of deterioration*)

- 物理的な損傷
- 湿度
- 気温
- 光
- 水害
- 火災
- 大気汚染物質
- 害虫
- 盗難
- 誤配置
(+ 故意の破壊)



*CCI, <https://www.canada.ca/en/conservation-institute/services/agents-deterioration.html>

革装本ダメージの種類

製本構造と中身へのダメージ	化学的なダメージ	物理的なダメージ	生物・虫害	水・湿気によるダメージ
歪み	火災による焼け	使用によるダメージ	害虫被害	シミ、変色、カビ
綴じ糸・ジョイントの切れや緩み	フォクシング	危害によるダメージ (バンダリズム)	生物被害	本紙の毛羽立ち、脆弱化
背・花切れの劣化・剥離	インク・緑青焼け		カビ	ページ同士の接着
折り丁の欠損・折れ・外れ・破れ	レッドロット			インクの滲み
表面の傷み	粘着テープ、シール			
埃・表面の汚れ	錆（クリップ等）			
ボードの欠損	酸性化（革・酸性紙）			
ストラップ、留具へのダメージ	過去の修復			など

Library Damage Atlas と Archive Damage Atlas より抜粋・補足して日本語訳したもの（2022、松丸美都）

http://www.heritageforpeace.org/wp-content/uploads/2013/03/archives_damage_atlas.pdf

https://www.metamorfoze.nl/sites/default/files/publicatie_documenten/Library%20Damage%20Atlas%202018_DEF.pdf

革装本の修復工程例

- 事前調査

- 本紙の修復

ドライクリーニング
不適切な過去の修理を除去
本紙の補強 洗浄
剥離顔料の再接着 など

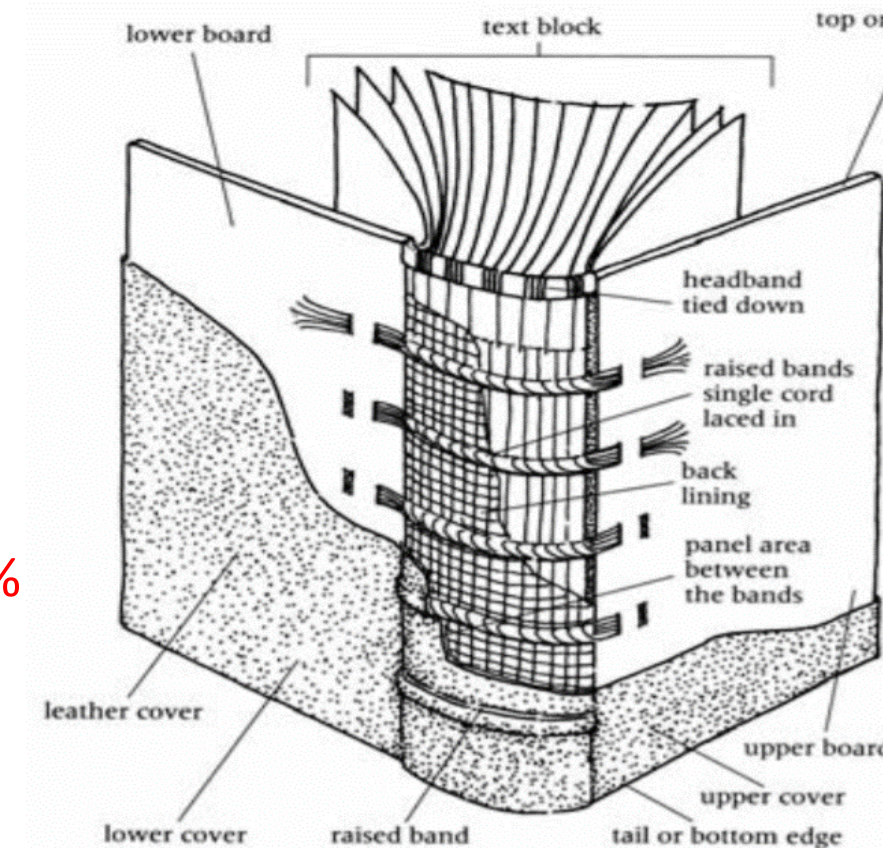
- 構造の修復

ジョイント補強、ボードアタッチメント ...70~80%
キャップ、花切れ、綴じの補強 ...30~40%
リバック、背革の部分補強...20%
リバインディング（再製本） ...2%以下 など

- カバー・ボードの修復

革、カバーの補強・充填、「レッド・ロット」処置 など

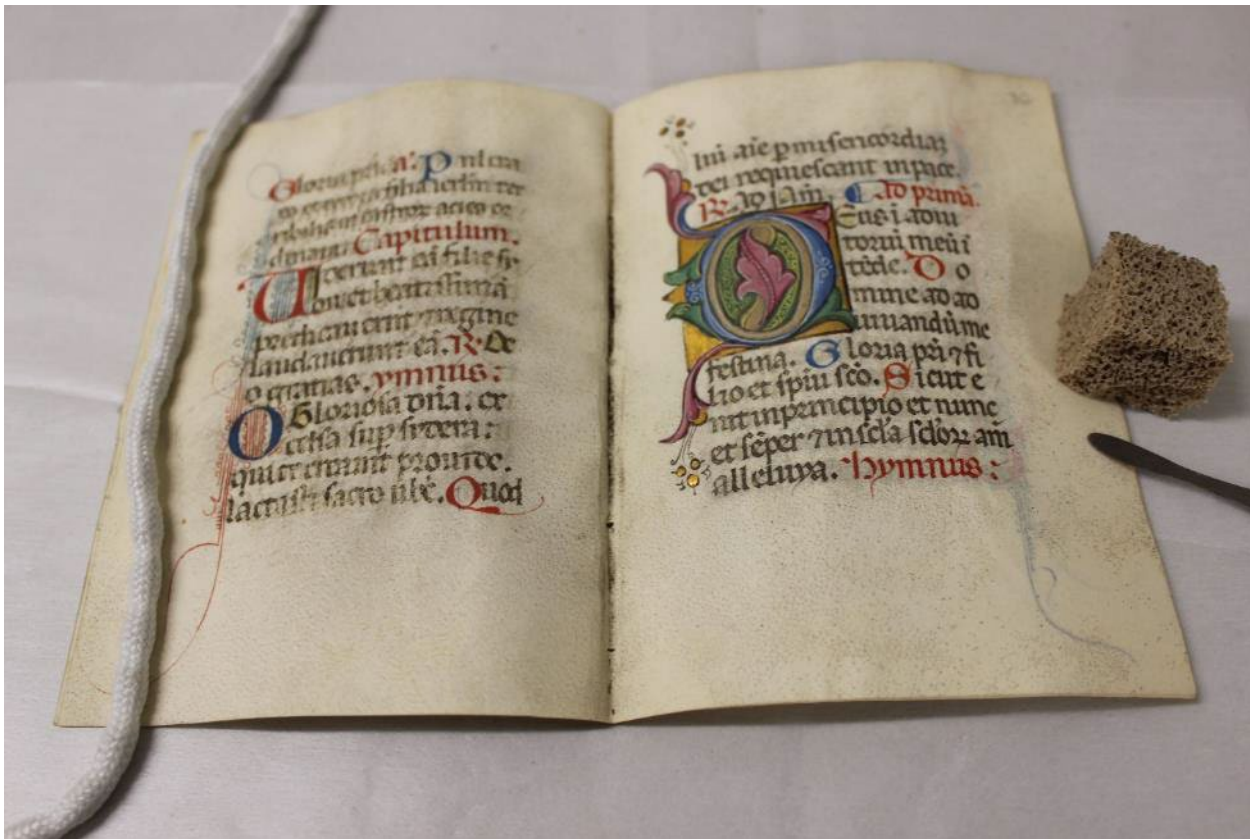
- 保存箱・容器



- 本紙の修復

ドライクリーニング

不適切な過去の修理を除去



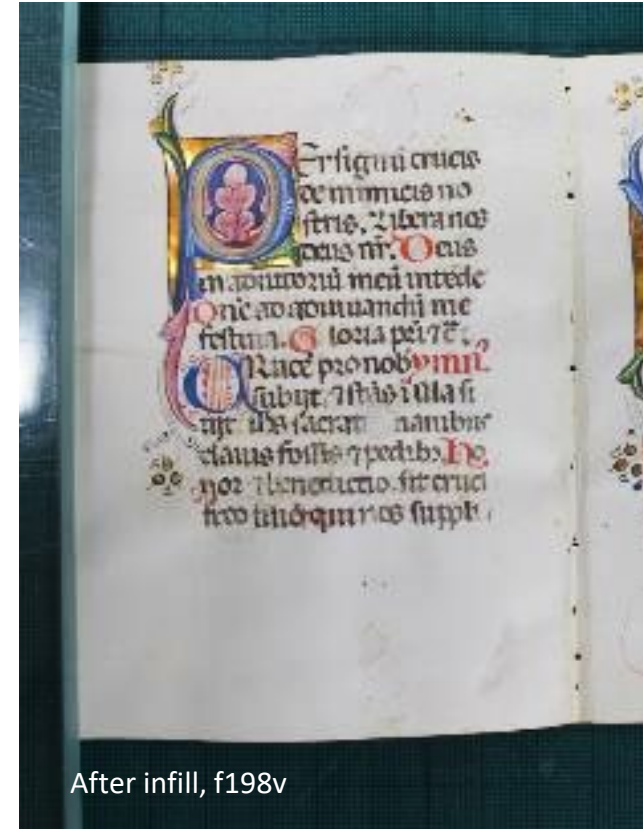
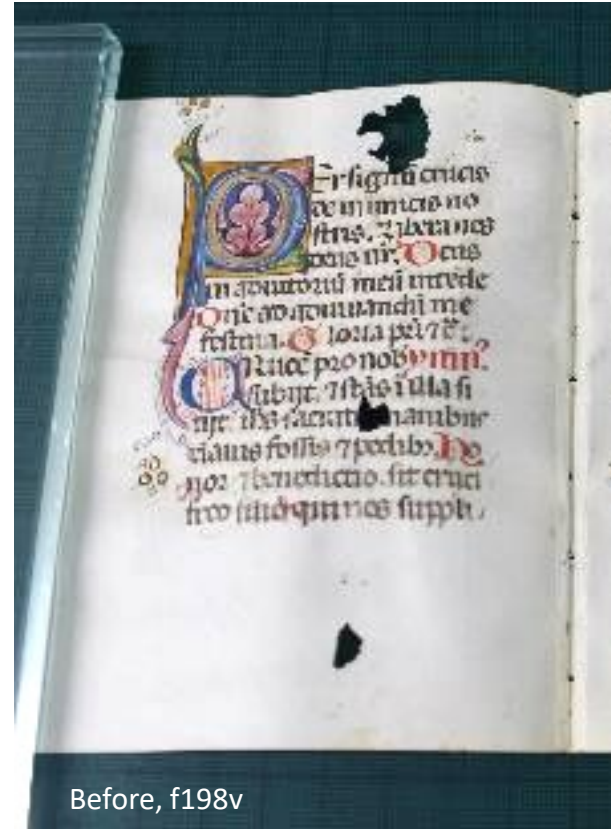
Before

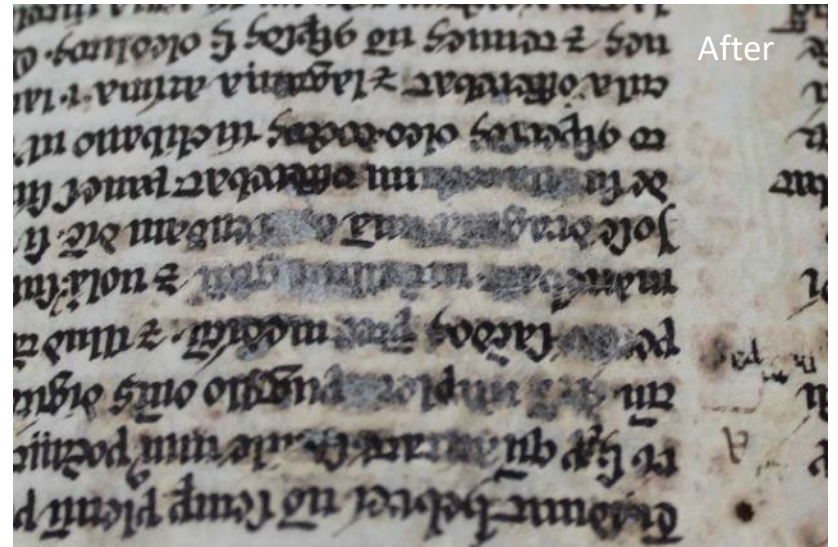
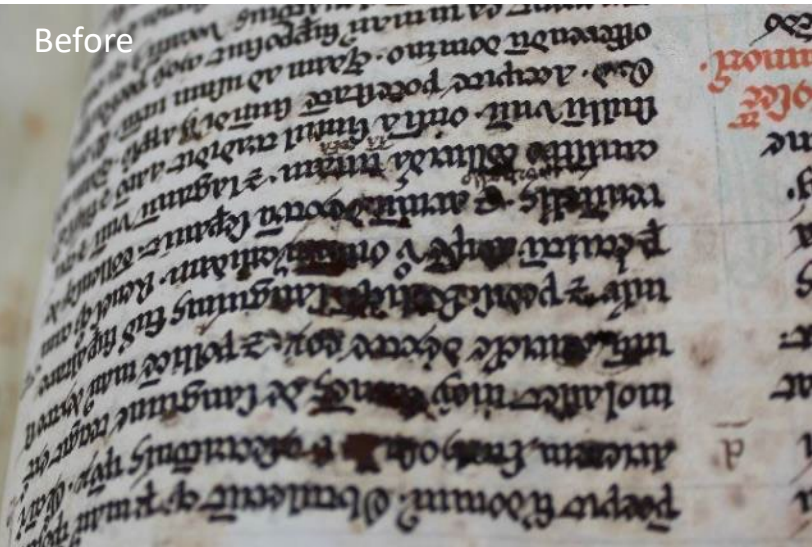


After

- 本紙の修復

本紙の補強 洗淨





● 本紙の修復

剥離顔料の再接着



- 除去／補填しないもの

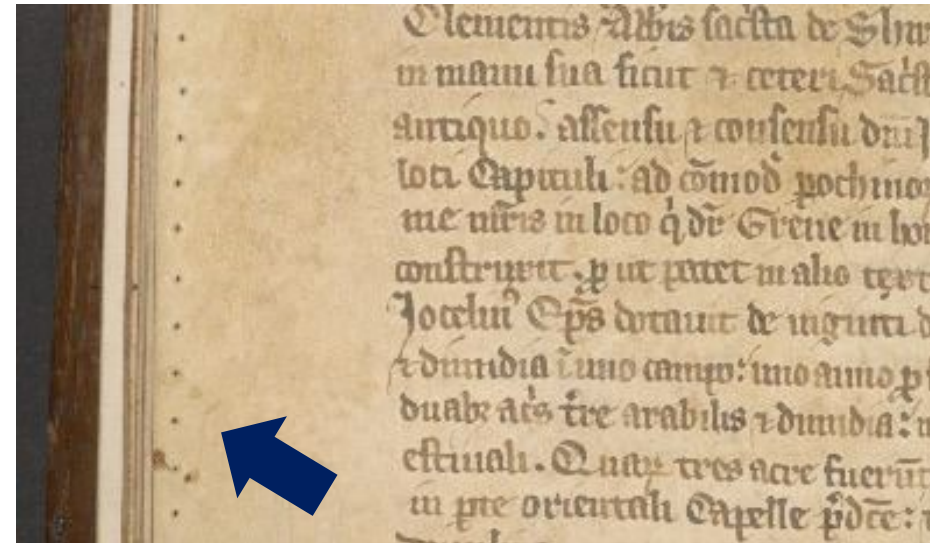


Fig. 1 - Bamberg, Staatsbibliothek, Msc.Nat.1 (9th century) - [Source](#)

過去の修理・修復

どこまでを「オリジナル」とするのか？

- 過去の修復例、歴史的な改変・再製本

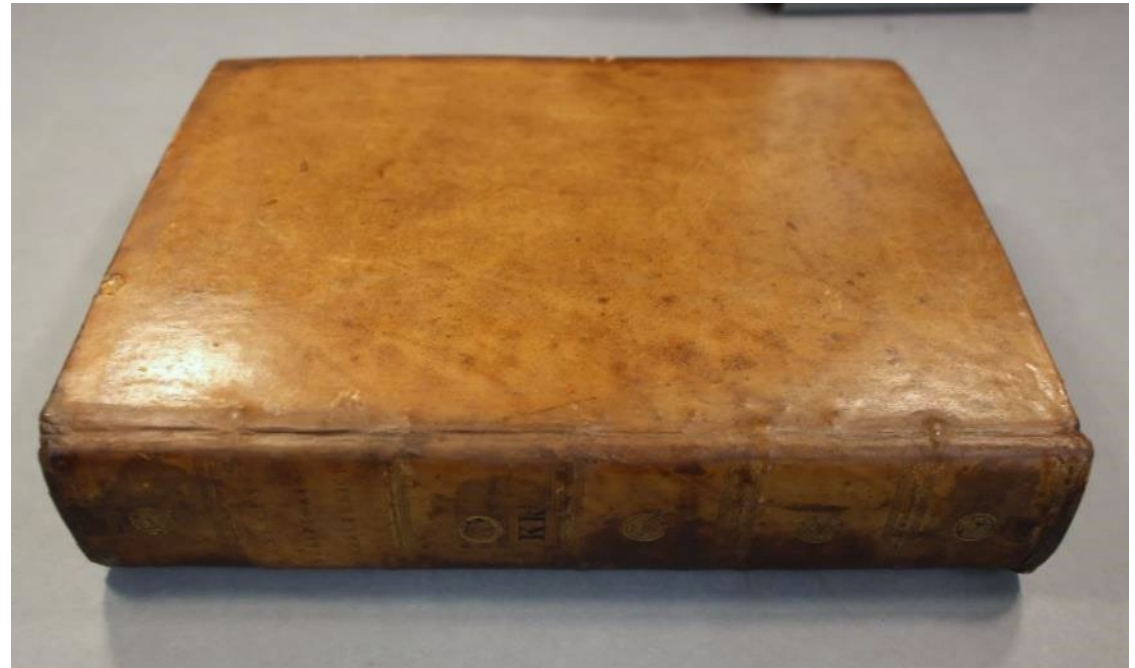
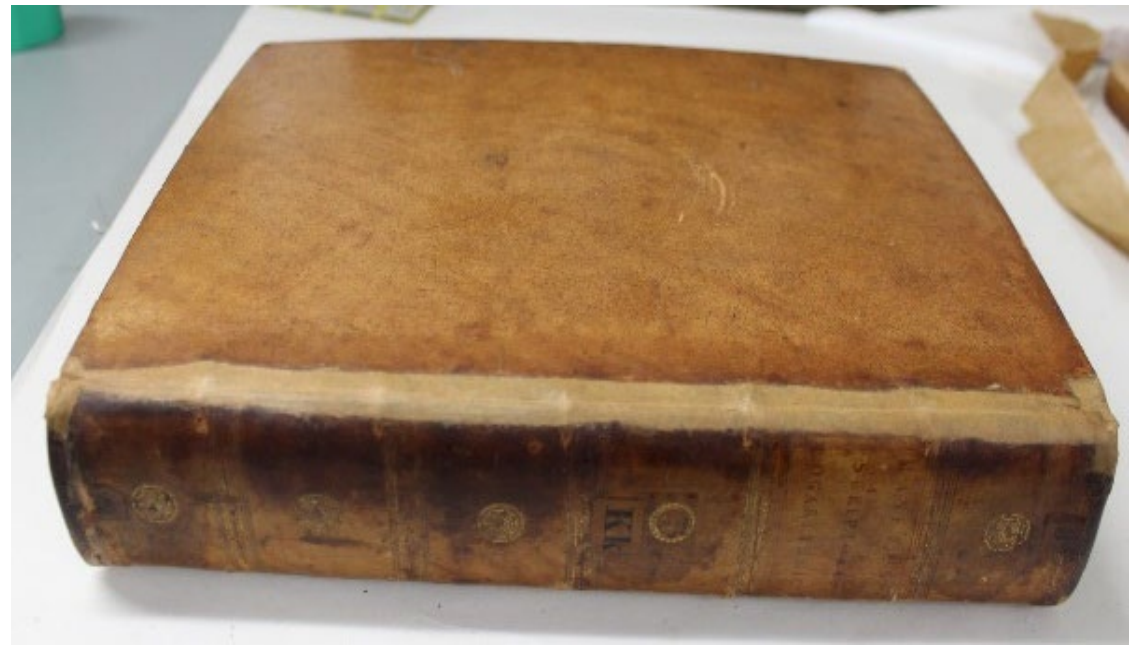
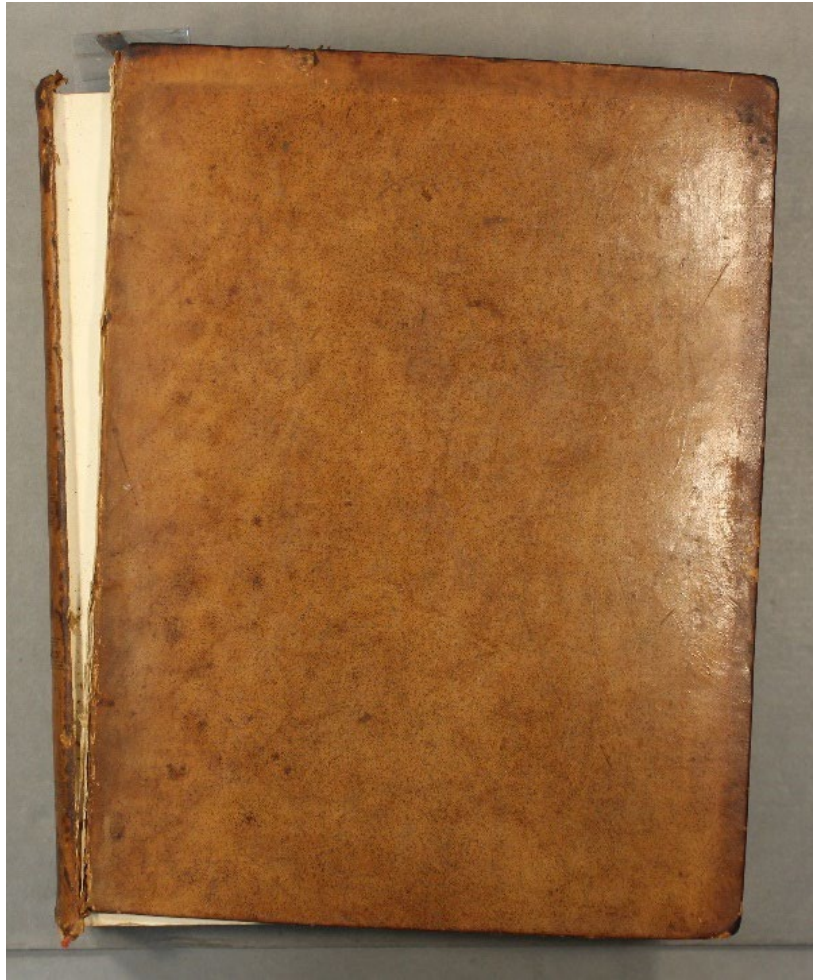
* レッドロット



Trinity Hall College Library A.3.4 - *CONSILIA PETRI*, 1539

構造の修復

ボードアタッチメント
：化学的な接着



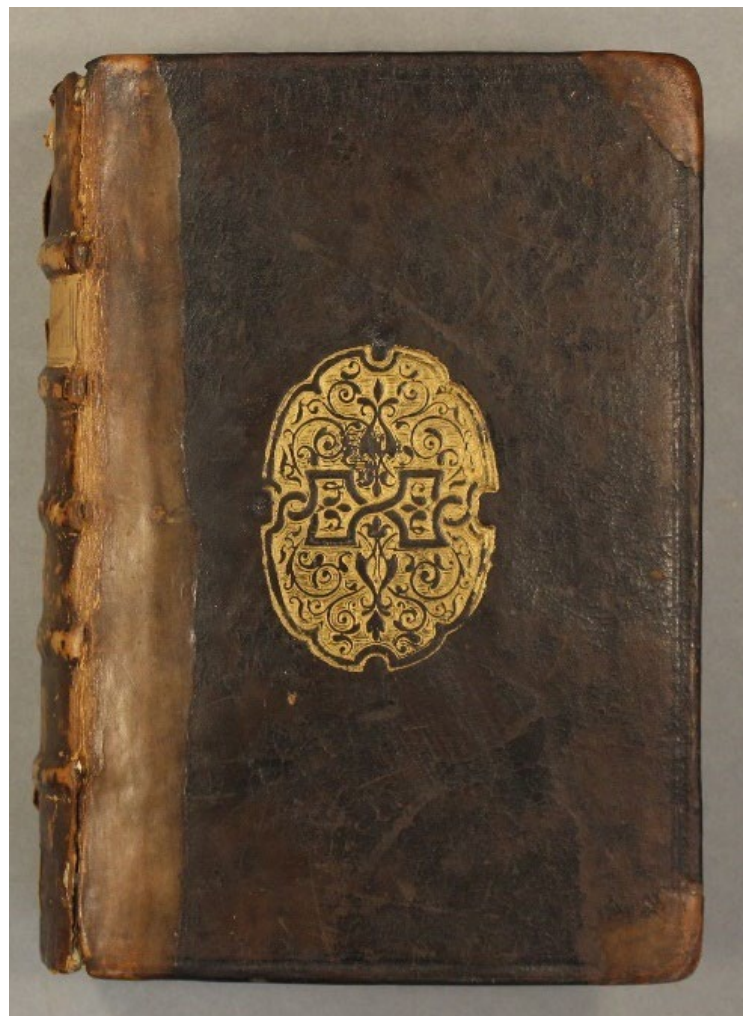
構造の修復

ボードアッタッチメント：物理的な補強



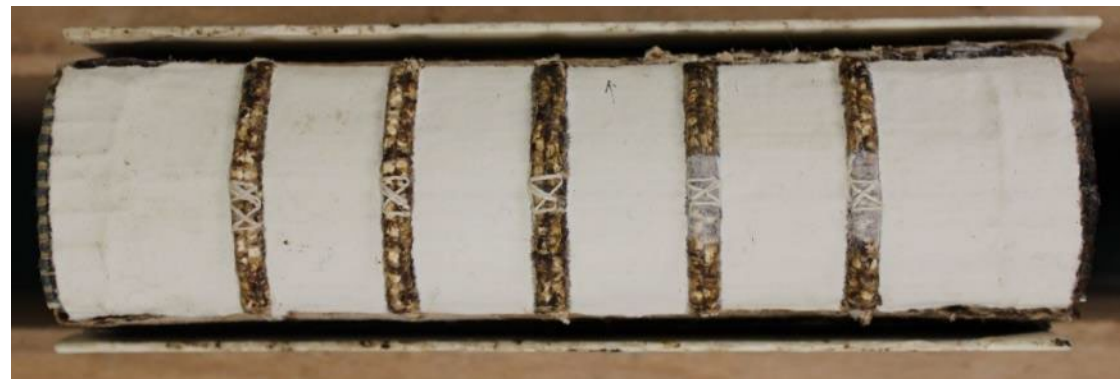
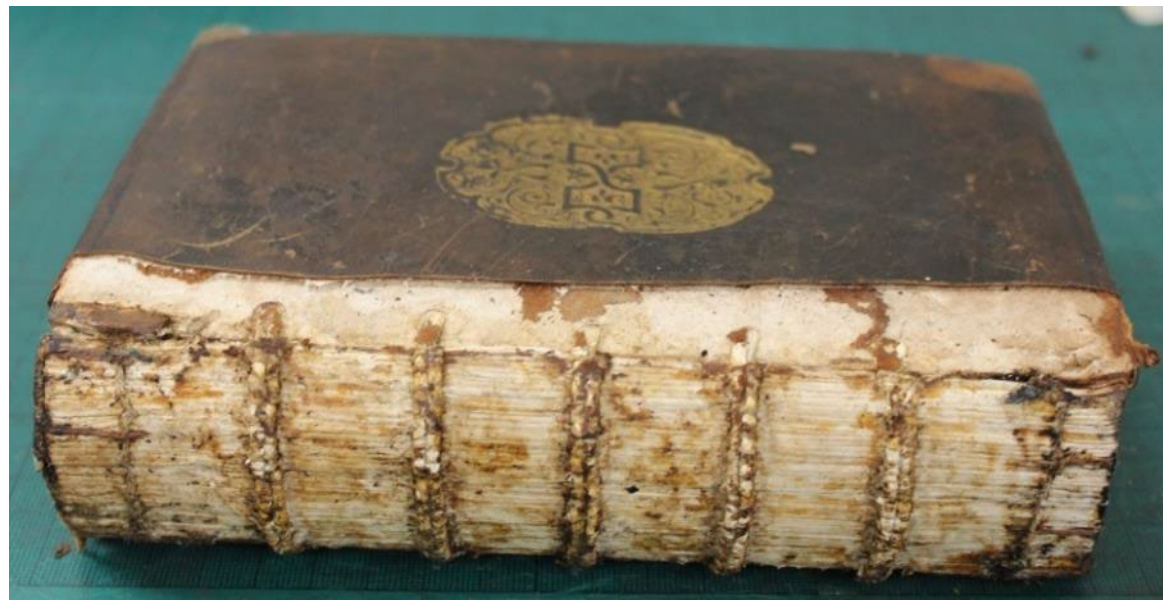
構造の修復

リバック（背革の付け替え）



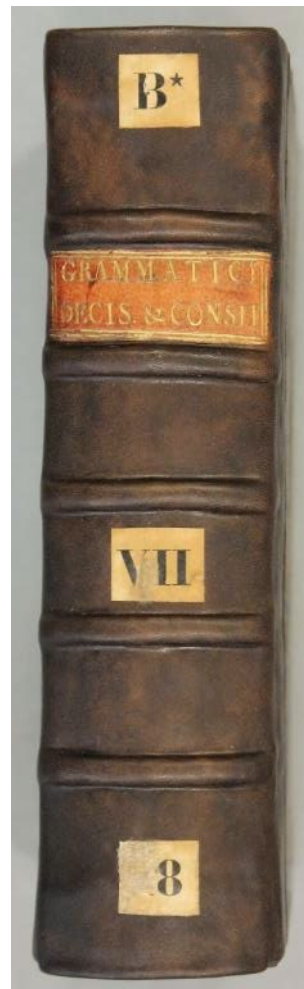
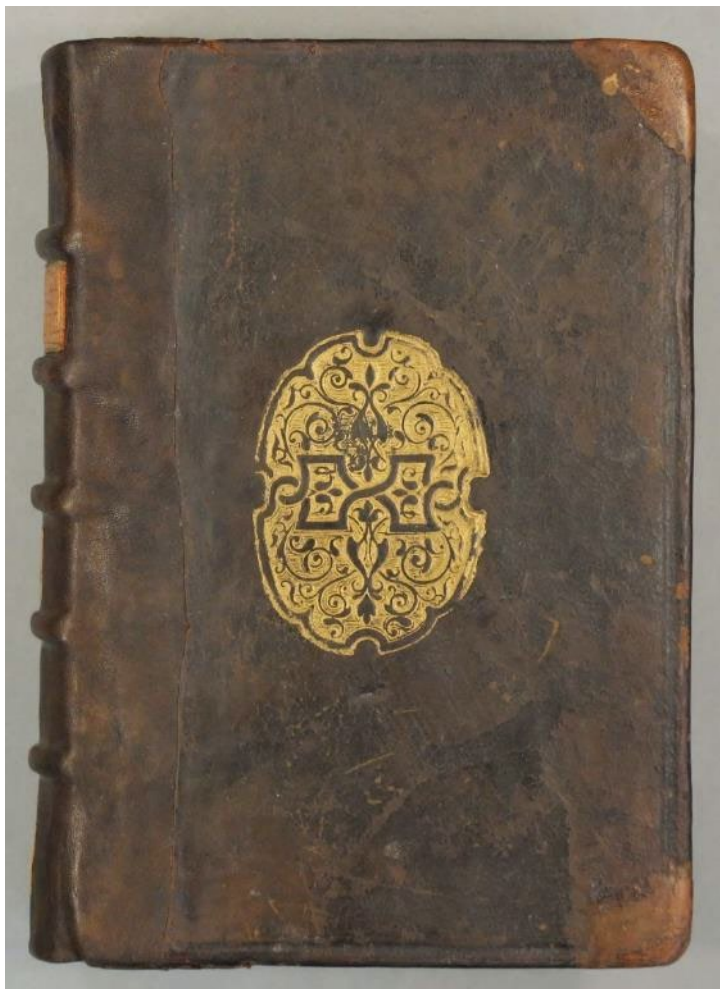
構造の修復

リバック（背革の付け替え）、タイトバック



構造の修復

リバック（背革の付け替え）、タイトバック



構造の修復

リバック + ホロー + オリジナルの背を取り付ける



F. III. 35 , *Dialecticae lo Hyannis Caesar ii, novis semeiam ab isso a tore di....*1538 Trinity Hall College

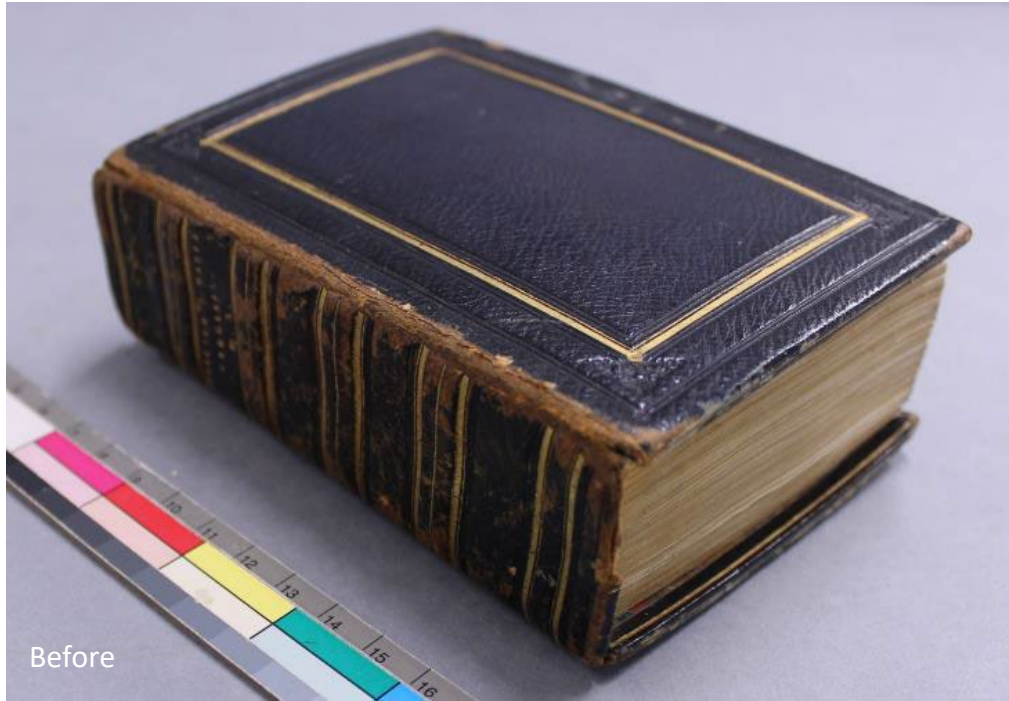
構造の修復

リバック + ホロー + オリジナルの背を取り付ける



構造の修復

リバインディング（再製本）



Illumination f.97r

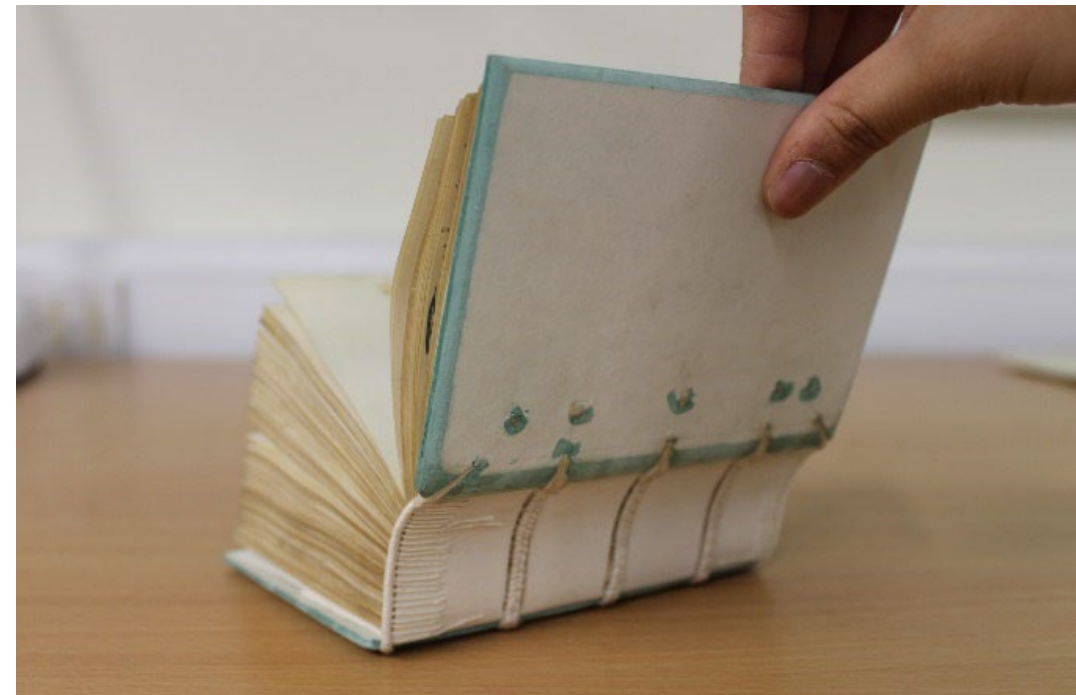
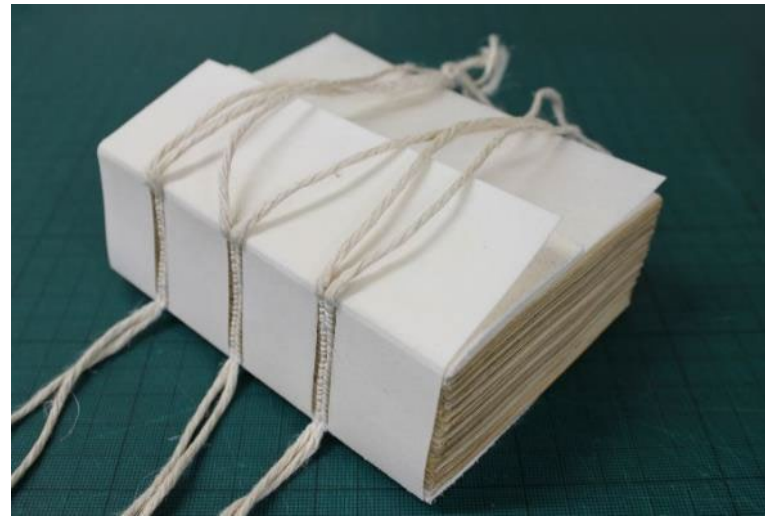
構造の修復

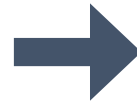
リバインディング (再製本)



Sewing in herringbone style

'Non-adhesive spine' binding





Before



Before, preferential opening

After



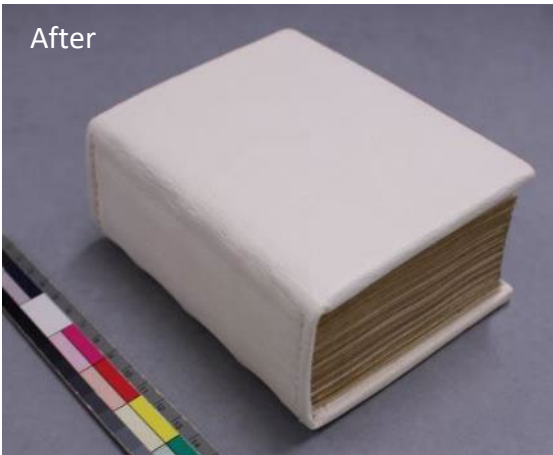
After, opening



Before, detached case



Before



After



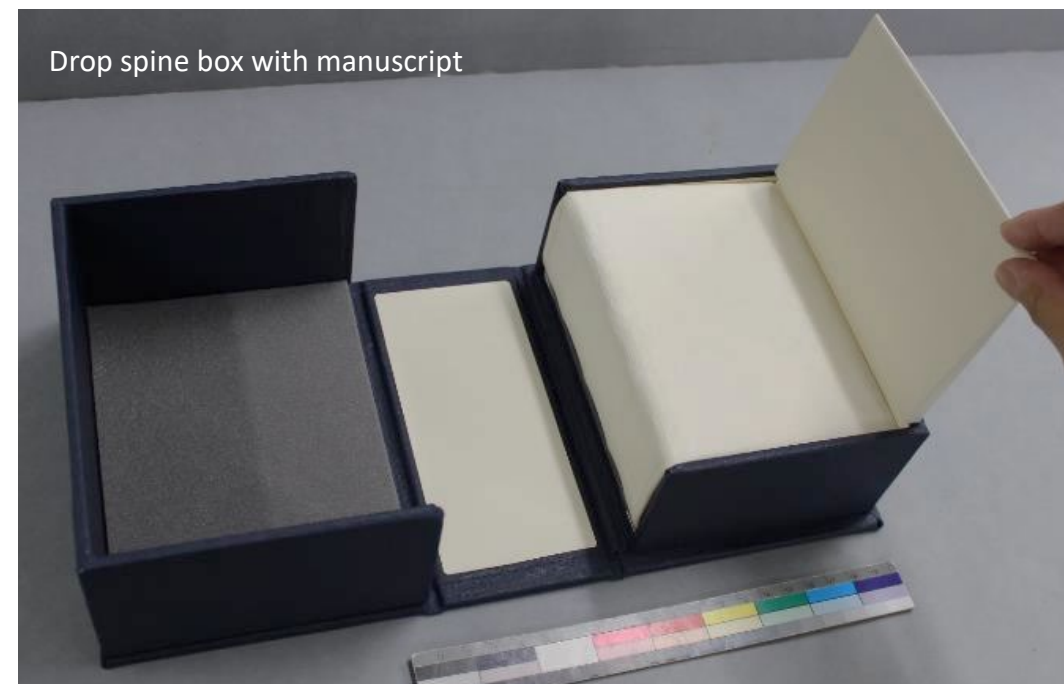
保存箱・容器、ドキュメンテーション

- 取り除いたものも返却
- 修復方針、過程、発見を記録
- 今後の保存・取り扱い

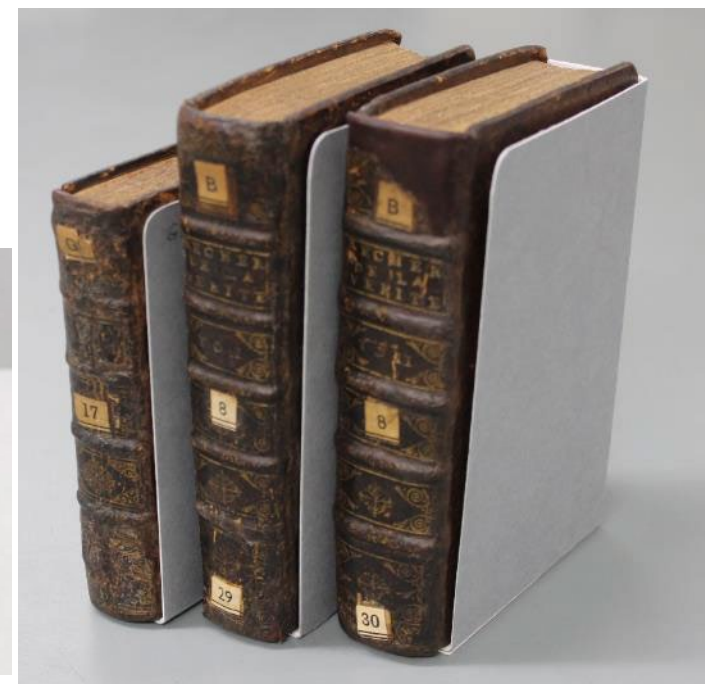
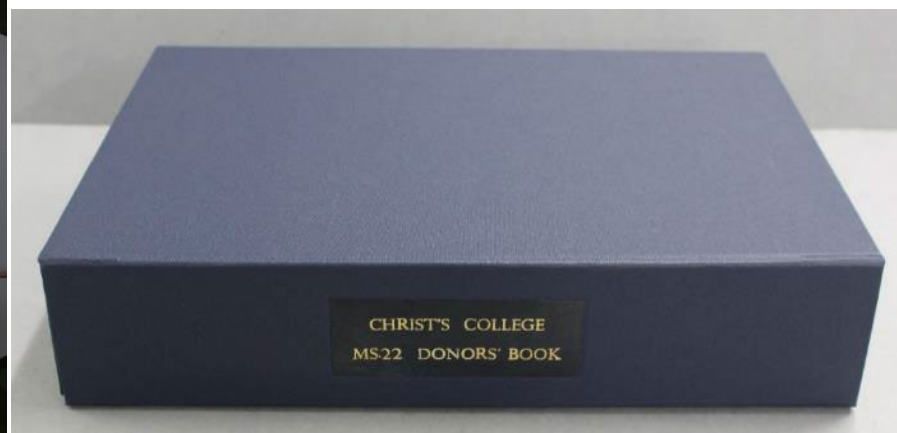
Four flap folder with fragments



Drop spine box with manuscript



保存箱・容器の例



- リバインディング（再製本）しないという提案



Gonville and Caius College 458-396, *Aristotelis Priora etc.*, late 13th CE

まとめ

- 1. ケンブリッジ大学カレッジのコレクションについて
- 2. 修復をするうえで大切にしている「バランス」
- 3. 革装本の修復作業—具体例をあげながら

ご視聴ありがとうございました。

松丸美都 Mito MATSUMARU

m.mito3@gmail.com

ご視聴ありがとうございました。

松丸美都

Mito MATSUMARU

Book and Manuscript Conservator
The Cambridge Colleges'
Conservation Consortium (CCCC),
University of Cambridge, UK

m.mito3@gmail.com



End of presentation